

2022（令和4）年度 社会連携・社会貢献活動
～社会貢献～

社会連携・社会貢献の方針	取り組み名／公的機関の委嘱／専修大学が参加している事業名	概要	連携先	取り組み期間・期日
4. 社会貢献	「学習評価」に係る教育課程研究開発校指導助言者	「学習評価」に係る教育課程研究開発校 指導助言	神奈川県立上溝高等学校	2022（令和4）年9月～
4. 社会貢献	「学習評価」に係る教育課程研究開発校指導助言者	「学習評価」に係る教育課程研究開発校 指導助言	神奈川県立新城高等学校	2022（令和4）年7月～
4. 社会貢献	「高等教育に関する基礎データ等の調査研究グループ」財政チーム専門委員	高等教育に関する基礎データ収集、分析等に関する研究調査等を通じて国立大学協会に助言・情報提供を行う。		2016月6月～
4. 社会貢献	「国立大学の経済効果に関する調査研究」（地域における経済効果）	国立大学の経済効果を日米比較等を通じて研究を行い、報告書を提出し、国立大学協会での講演・助言等を行う。		2019月05月～2023（令和5）年3月
4. 社会貢献	「国立大学法人における寄附金獲得のための新しい制度・スキームに関する調査研究」	国立大学の寄付金等による新しい財源獲得を目的として日米比較等を通じて研究を行い、報告書を提出し、国立大学協会での講演・助言等を行う。		2021月6月～
4. 社会貢献	「多摩安全運転管理者会」監査	摩警察署、多摩区交通安全対策協議会と連携を図りながら交通安全運動を推進し、区民の交通安全意識の醸成に寄与する。 役員会及び定期総会に参加するとともに、監査役として年度会計処理の監査を実施した。		2022（令和4）年4月1日～2023（令和5）年3月31日
4. 社会貢献	「多摩交通安全協会」賛助会員	「安全・安心のまち多摩区」を目指し、多摩警察署と連携を図りながら、交通安全のための活動を推進する。		2022（令和4）年4月1日～2023（令和5）年3月31日
4. 社会貢献	「多摩防犯協会」理事	市民の防犯活動の高揚を図り、防犯活動に協力する。 総会とあわせて理事会が年2回開催される。 また、年2回多摩警察署の車両に同乗しての防犯パトロールに参加している。		2022（令和4）年4月1日～2023（令和5）年3月31日
4. 社会貢献	「東日本大震災追悼 3.11のつどい」運営協力	姉妹校のある宮城県石巻市において、東日本大震災を機に毎年継続した支援活動を形を変え実施している。東日本大震災復興イベントの運営協力し、防災意識の向上に努めた。		2023（令和5）年3月11
4. 社会貢献	2022（令和4）年度経済学部公開講座	共通テーマ：社会経済と「マイノリティ」の問題 私たちの社会経済は、「マイノリティ」とみなされてきた人びとなしに成立しなかったし、成立しない。移民労働者、非正規雇用労働者、女性、LGBTQ、ユダヤ人、そして沖縄の人びと。私たちの社会経済において、これらの人びとはときに踏み台とされながら、ときに無視と差別の対象にもなってきた。なかには、数として、ないし存在として、大きな重要なものになっているにもかかわらず、それを非主流的な例外として扱うことで、問題を回避してきたケースもある。本講座では、このような「マイノリティ」の問題を、現在の状況と過去の経験から捉え直す。そこから、あるべき社会経済像やそれに向けての課題を提示することを、本講座の目的とする。		2022（令和4）年05月14日～2022（令和4）年6月18日
4. 社会貢献	ICT利活用教育授業研究推進指定校事業指導助言者	ICT利活用教育授業研究推進指定校事業 指導助言	神奈川県立生田東高等学校	2022（令和4）年05月～
4. 社会貢献	NETSUGENホームページ作成手伝い（ゼミ活動）	地元任意団体NETSUGEN協力者の活動をホームページに反映さえるべく、ゼミ生がコンテンツを提供するように指導予定。		2022（令和4）年10月～11月
4. 社会貢献	かなかわアスリートネットワーク メンバー	幅広くスポーツを通じた社会貢献を行う。		2010, 4～2023（令和5）年現在
4. 社会貢献	かながわジュニアチャレンジプロジェクト アドバイザー	世界で活躍する神奈川育ちのトップアスリートを発掘・育成事業の体力測定や、トレーニングのアドバイスや、講習の講師を勤める。		2023（令和5）年4～2023（令和5）年現在

2022（令和4）年度 社会連携・社会貢献活動
～社会貢献～

社会連携・社会貢献の方針	取り組み名／公的機関の委嘱／専修大学が参加している事業名	概要	連携先	取り組み期間・期日
4. 社会貢献	かわさき男女共同参画ネットワークへの参画	かわさき男女共同参画ネットワーク全体会議（年1回）及び運営会議（年3回）に、加盟団体として出席。加盟44団体が、自主的に男女共同参画を推進することを目的に、情報交換を行った。また、運営委員として年間活動テーマの決定や男女平等かわさきフォーラムの企画運営を行った。		2022（令和4）年4月1日～2023（令和5）年3月31日
4. 社会貢献	シンポジウム「18歳で裁判員!？」の開催（裁判員経験者ネットワーク、一般社団法人裁判員ネット、裁判員ラウンジ（専修大学法社会学ゼミナール）、明治大学法と社会科学研究所との共催）	第1部 報告 大城聡（弁護士）「裁判員選任年齢18歳引き下げの論点」 藤井剛（明治大学）高校の法教育と「公共」科目の新設 飯考行（専修大学）「大学生の裁判員就任増加への対応」 第2部 パネルディスカッション パネリスト： 大城聡（弁護士）、藤井剛（明治大学）、牧野茂（弁護士）、専修大学生（法学部1年生）、裁判員経験者（大学生時経験） コーディネーター： 鎌倉千秋（NHKアナウンサー） 飯考行（専修大学） まとめ：太田勝造（明治大学）		2022（令和4）年5月14日
4. 社会貢献	デートDV予防啓発ワークショップの開催	恋人間の暴力「デートDV」の被害を減らすための知識を深める予防啓発ワークショップの開催（経済学部 杉橋やよい教授「経済とジェンダー1」受講者 約110名参加）		2022（令和4）年6月8日
4. 社会貢献	ねんりんピックかながわ2022における運営支援	ねんりんピックかながわの川崎会場において、イベントの運営支援を担当		2022（令和4）年11
4. 社会貢献	モニタリング検査（PCR検査）の実施協力	東京都が行う個人検査型郵送方式によるモニタリング検査（PCR検査）を適宜周知している。	東京都	2022（令和4）年04月～
4. 社会貢献	ユネスコ（国際連合教育科学文化機関）「ユネスコ／ギレルモ・カノ世界報道自由賞」選考委員	ユネスコ（国際連合教育科学文化機関）が運営する「ユネスコ／ギレルモ・カノ世界報道自由賞」選考委員を務めました。（2022-24年の3年間の予定） https://www.unesco.org/en/prizes/cano/jury		2022（令和4）年4～5
4. 社会貢献	ヨネックススポーツ振興財団評議員	ジュニアスポーツの振興に関する諸般の推進事業に関するアドバイス。		2022（令和4）年4～2023（令和5）年3
4. 社会貢献	ワンデーチームメイトの実施	《目的》：【川崎市教育委員会連携事業】専修大学体育会地域貢献活動の一環であるワンデーチームメイトを実施し、スポーツ教室を通じて大学生のスピード・パワー・テクニックを子どもたちに伝授すると同時に専修大学を認知してもらい、ブランド力を高める機会とする。 《2022（令和4）年度活動予定》：7/9(土)実施(剣道・バレーボール教室)。7月30・31日開催分は、新型コロナウイルス感染症の拡大のため中止。今後も新型コロナウイルス感染症の状況をみながら実施を検討する。	川崎市教育委員会	2022（令和4）年7月9日
4. 社会貢献	街歩き学生情報バラエティ「かわスキ」	川崎市、横浜市を視聴エリアとするケーブルテレビ局YOUテレビで、ジャーナリズム学科2年生のプロジェクトAおよびBを履修する学生が制作した番組を放送。街歩き学生情報バラエティ「かわスキ」（番組名）。企画・ロケ・収録（アトレ川崎プリズムスタジオ）・編集・納品の全てを学生が担当。川崎市内の出来事をテーマの15分番組で、毎日23時20分よりリピート放送されている。これまでの放送分は以下 YOUテレビでの番組制作は2018年「かわスチュ」にはじまり、2019年「カワイロ」に続き5年目。 https://www.dropbox.com/sh/l6p9c1ly18bv0ed/AACtI1Bbz3pvV7LSaCjrvSNpa?dl=0	/YOUテレビ/学生制作番組「かわスキ」	2020.10～
4. 社会貢献	学校運営協議会 委員	学校運営協議会の運営協力	神奈川県立川崎北高等学校	2022（令和4）年4月1～2023（令和5）年3月31

2022（令和4）年度 社会連携・社会貢献活動
～社会貢献～

社会連携・社会貢献の方針	取り組み名／公的機関の委嘱／専修大学が参加している事業名	概要	連携先	取り組み期間・期日
4. 社会貢献	葛飾区男女平等推進審議会（委員）	審議会の委員として討議に参加している。	葛飾区男女平等推進審議会	2022（令和4）年7月～
4. 社会貢献	関東大学サッカー連盟技術委員	全日本大学サッカー連盟に所属している大学選手の発掘と選考・強化・指導に関わる。		2022（令和4）年4～ 2023（令和5）年現在
4. 社会貢献	献血（神田）	神田校舎において献血を実施した。献血者数は6/2（木）56名、11/15（火）48名。		2022（令和4）年6月2日、11月15日
4. 社会貢献	献血（生田）	生田校舎において献血を実施した。献血者数は6/30（木）49名、10/6（火）52名。		2022（令和4）年6月30日、10月6日
4. 社会貢献	県立高校指定校事業（プログラミング教育研究推進）		神奈川県立横浜栄高等学校	2022（令和4）年10月～ 2023（令和5）年1月
4. 社会貢献	公益財団法人高知県スポーツ協会	高知県レスリング協会の競技力向上に際して、選手の発掘・育成・強化及び県内指導者の指導力向上を図る。		2018.3～2023（令和5）年現在
4. 社会貢献	公益財団法人日本体操協会マルチサポート委員	情報担当として、選手のトレーニングのアドバンス、体力測定を担当		2020.4～2023（令和5）年現在
4. 社会貢献	公益社団法人日本トライアスロン連合 ①理事	①主に情報戦略・医科学委員会のアドバイザー		2022（令和4）年4～ 2023（令和5）年3
4. 社会貢献	公益社団法人日本トライアスロン連合 ②パラトライアスロン・ハイパフォーマンステディレクター	②パラトライアスロンの発掘・育成・強化活動の管理統括を担う責任者		2022（令和4）年4～ 2023（令和5）年3
4. 社会貢献	公開講座「アメリカの都市開発と交通マネジメント ―NYとシカゴの事例」	公開講座を通じて都市再開発やまちづくり事業について社会に専門知識を提供する。		2022（令和4）年11月18
4. 社会貢献	最低賃金に係る講演（最低賃金法の改正を目指す国会議員（衆議院議員）と研究者の会合）	最低賃金法の改正を目指す国会議員（衆議院議員）と研究者の会合で、最低賃金法の改正について講演を行った。自民党最低賃金一元化推進議員連盟議員の他・国会議員などが参加	最賃法改正を目指す国会議員の会合	2022（令和4）年6月9日
4. 社会貢献	最低賃金に係る講演（日本弁護士連合会 貧困問題対策本部ワーキングプア部会）	日本弁護士連合会の貧困問題対策本部ワーキングプア部会から、最低賃金に関する講演依頼があり引き受けたところ、最終的にはワーキングプア部会単体ではなく、貧困問題対策本部全体での講演として実施した。	日本弁護士連合会 貧困問題対策本部	2022（令和4）年6月203
4. 社会貢献	最低賃金に係る市民講座	山口県弁護士会主催、日弁連及び中国地方弁護士会連合会が共催の最低賃金に関する市民講座での講師・講演依頼を受け、講演を行った。	日本弁護士会連合会、中国地方弁護士会連合会、山口県弁護士会	2022（令和4）年6月25日
4. 社会貢献	災害救援ボランティア講座	『自分の身は自分で守る技術と知識』を身につける		2022（令和4）年6月5日、11日、12日、19日、2023（令和5）年10月1日、2日、9日、16日
4. 社会貢献	山手線沿線私立大学図書館コンソーシアムの相互利用	コンソーシアム加盟大学の学部学生・大学院生・教職員を対象に、専修大学図書館本館・生田分館・神田分館・Knowledge Baseの相互利用を提供。利用に係る詳細は図書館ホームページ参照。 ※ただし、4月・5月は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から相互利用を停止。6月1日より再開。		通年
4. 社会貢献	私立大学情報教育協会 教育イノベーション大会での報告	分科会I「オンライン授業の学習評価と試験方法」で招かれて遠隔試験の監視に関する依頼された寄稿に関する報告を行う	私立大学情報教育協会	2022（令和4）年9月7日

2022（令和4）年度 社会連携・社会貢献活動
～社会貢献～

社会連携・社会貢献の方針	取り組み名／公的機関の委嘱／専修大学が参加している事業名	概要	連携先	取り組み期間・期日
4. 社会貢献	神田神保町三丁目町会「神輿」の神田7号館への展示	本学が加入している神田キャンパスの地元町内会「神保町三丁目町会」から、町会所有の神輿の神田キャンパス内での展示と保管について願いがあり、令和2年4月30日に覚書を締結、7号館1階に常設展示し保管することとなった。展示は新型コロナウイルス感染症拡大のため、神保町三丁目町会の都合により延期されている。同町会とは、2022（令和4）年度中に展示を実現するべく調整をすすめているが、新型コロナウイルス感染症の拡大の推移を見守っている状況である。		2022（令和4）年3月31日
4. 社会貢献	身体運動文化学会常任理事（広報委員長）	学会の学術研究において得られた知的ストックを国民・社会に広く還元する		2019月4～2023（令和5）年現在
4. 社会貢献	専修大学エクステンションセンター公開講座	「川崎市小田急沿線街づくりの1世紀」 経済学部教授 永江 雅和		2022（令和4）年10月29日
4. 社会貢献	専修大学図書館（神田分館・Knowledge Base）の利用	学外者を対象とした一部サービス（所蔵資料の閲覧・貸出・複写）の提供。利用可能なサービス、利用登録料等の詳細は図書館ホームページ参照。 ＜対象者：千代田区在住者＞ ※ただし、2022（令和4）年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から学外者利用を停止		通年
4. 社会貢献	専修大学図書館（本館・生田分館）の利用	学外者を対象とした一部サービス（所蔵資料の閲覧・貸出・複写）の提供。利用可能なサービス、利用登録料等の詳細は図書館ホームページ参照。 ＜対象者：「神奈川県内大学図書館共通閲覧証」利用者、神奈川県立の図書館利用登録者、川崎市多摩区在住・在勤者＞ ※ただし、2022（令和4）年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から学外者利用を停止		通年
4. 社会貢献	専修大学図書館神田分館と日本大学図書館法学部分館との相互利用	専修大学および日本大学の学部学生・大学院生・教職員を対象に、専修大学図書館神田分館および日本大学法学部図書館の相互利用を提供。利用に係る詳細は図書館ホームページ参照。 ※ただし、4月・5月は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から相互利用を停止。6月1日より再開。		通年
4. 社会貢献	専門科目「特殊演習（ワークショップ）」「質的調査法」における企業の課題解決		ネットワーク情報学部	2022（令和4）年9月～2023（令和5）年1月
4. 社会貢献	川崎市高津区蟹ヶ谷古墳群第8次発掘調査	川崎市教育委員会・専修大学文学部・日本大学文理学部・鶴見大学の四者で締結している「川崎市内所在の古墳および古墳群の調査研究に関する協定書」に基づき、平成5年2月20日～3月11日に川崎市高津区所在の蟹ヶ谷古墳群の発掘調査をおこなうとともに、3月4日に調査成果を一般市民に公開するために現地説明会を開催した。		2023（令和5）年2月20日～3月11日
4. 社会貢献	全日本剣道連盟医科学委員	全日本剣道連盟における医科学に関する施策、諸活動について審議する		2017月4～2023（令和5）年現在
4. 社会貢献	全日本剣道連盟強化訓練講習会トレーニングコーチ	世界剣道選手権大会日本代表候補の強化合宿におけるトレーニングコーチを担当		202月9～2023（令和5）年現在
4. 社会貢献	全日本大学選抜（サッカー）監督	全日本大学サッカー連盟に所属している大学選手の発掘と選考・強化・指導に関わる。デンソーカップ日韓大学サッカー定期戦を監督として行う。		2022（令和4）年4～2023（令和5）年3
4. 社会貢献	大学向け歯科健診事業（神田）	公衆衛生事業の一環として実施し、492名が受診した。実施目的①歯科健診が義務づけられていない大学生への口腔内調査及び歯科受診勧奨。②歯科健診と歯科保健行動の結果を集計・分析し、時期しか保険目標の指標お呼び取組みの方向性を検討するデータとして行政へ提出するための協力。		2023（令和5）年3月23日、24日

2022（令和4）年度 社会連携・社会貢献活動
～社会貢献～

社会連携・社会貢献の方針	取り組み名／公的機関の委嘱／専修大学が参加している事業名	概要	連携先	取り組み期間・期日
4. 社会貢献	大学向け歯科健診事業（生田）	公衆衛生事業の一環として実施し、491名が受診した。実施目的①歯科健診が義務づけられていない大学生への口腔内調査及び歯科受診勧奨。②歯科健診と歯科保健行動の結果を集計・分析し、時期しか保険目標の指標お呼び取組みの方向性を検討するデータとして行政へ提出するための協力。		2023（令和5）年3月25日、27日
4. 社会貢献	第10回BOSAI フェア	本学生、教職員等の防災意識の向上を目的に実施し、首都直下型地震が発生する前に自助・共助を高める機会とする。		2022（令和4）年7月1日
4. 社会貢献	第2回防災食フェア	学生、教職員の防災意識向上のため防災に関する展示や非常食、啓発資料を配付した。		2022（令和4）年11月18日
4. 社会貢献	第9回Clean Town in KANDA	神田校舎から最寄の駅3駅までの通学路と大学周辺地域を学生、教職員、町内会の総勢111名が地域の清掃活動を通し世代間交流を行なった。		2022（令和4）年5月28日
4. 社会貢献	投資家向けネット記事の作成	エモーショナルリンクから広報課を通して依頼され、暗号資産教育の専門家としてインタビューを受け、それを基にネット記事が出される	エモーショナルリンク	2022（令和4）年9月6日
4. 社会貢献	東京体育学会理事	学会の学会誌編集と研究会の企画運営		2017月4～2023（令和5）年現在
4. 社会貢献	特定非営利活動法人TOMネット理事	理事として、都市再開発コンサルティング事業や学術的な情報提供・助言を行う。		2019月04月～
4. 社会貢献	奈良弁護士会主催 第64回日弁連人権擁護大会プレシンポジウム 「個人情報保護法改正を受けて自治体は条例改正にどう取り組むか」 共催：日本弁護士連合会、明治大学自治体政策経営研究所、神奈川大学法学研究所地方自治センター、専修大学法学研究所、日本比較法研究所（中央大学）現代議会制研究会 後援：同志社大学大学院司法研究科（法科大学院）、関東学院大学地域創生実践研究所、高崎経済大学	第1部 ＜基調講演＞ 人見 剛（早稲田大学法務研究科教授）「個人情報保護をめぐる法律と条例の関係について」 ＜講演＞ 岡田 博史（関西学院大学法学部教授）「京都市における個人情報保護条例改正への取り組み」 山口 宣恭（弁護士、日弁連情報問題対策委員会委員）「個人情報保護条例改正と地方自治～全国の取組状況を踏まえて～」 第2部 ＜パネルディスカッション＞ 「個人情報保護条例の改正と個人情報保護に係る運用について～地方自治の観点から」 ●パネリスト 人見 剛（早稲田大学法務研究科教授）、佐藤 信行（中央大学法学研究科教授）、犬塚 克（前横浜市市民局市民情報情報室長）、森田 明（弁護士、神奈川県弁護士会） ●コーディネーター 小池 知子（弁護士、東京弁護士会）		2022（令和4）年9月14日
4. 社会貢献	南砺市スポーツ指導者研修プログラム講師	特定非営利活動法人ふくのスポーツクラブ主催の指導者養成講習会の講師を担当		2022（令和4）年8
4. 社会貢献	日本スポーツ協会コーチディベロッパー	日本スポーツ協会公認スポーツ指導者の共通科目においてコーチ育成を担当		2020.3～2023（令和5）年現在
4. 社会貢献	日本テニス学会 運営委員	学会の開催、学会の報告と会誌テニスの科学の刊行、その他本会の目的に資する事業に関して総会の議決に基づき会務を執行する。		2022（令和4）年4～2023（令和5）年3
4. 社会貢献	日本テニス学会 顧問	学会の開催、学会運営に関するアドバイス		2022（令和4）年4～2023（令和5）年3

2022（令和4）年度 社会連携・社会貢献活動
～社会貢献～

社会連携・社会貢献の方針	取り組み名／公的機関の委嘱／専修大学が参加している事業名	概要	連携先	取り組み期間・期日
4. 社会貢献	日本バイオメカニクス学会 学会誌編集委員	学会の学会誌編集		2020.4～2023（令和5）年現在
4. 社会貢献	日本パラリンピック委員会 専任スタッフ（委嘱）	パラトライアスロン競技のハイパフォーマンスディレクターとして強化活動全般を統括する責任者		2022（令和4）年4～2023（令和5）年3
4. 社会貢献	日本バレーボール学会副会長	研究大会・講演会の開催、機関誌「バレーボール研究」・会報の刊行、その他本会の目的に資する事業に関して会長を補佐する。		2022（令和4）年4～2023（令和5）年現在
4. 社会貢献	日本バレーボール協会ハイパフォーマンスサポート委員会委員長	バレーボール日本代表チーム各カテゴリーの国際競技力の向上を、スポーツ科学の側面から組織的・総合的に支援する。		2022（令和4）年4～2023（令和5）年現在
4. 社会貢献	日本体操協会 情報医科学アンチ・ドーピング委員会	心理面の医科学サポートの実施		2022（令和4）年4～2023（令和5）年3
4. 社会貢献	日本武道学会常任理事（広報委員長）	学会の学術研究において得られた知的ストックを国民・社会に広く還元する		2021月4～2023（令和5）年現在
4. 社会貢献	飛騨御嶽高原高地トレーニングエリア 医・科学サポートプロジェクト委員	飛騨御嶽高原高地トレーニングエリア（ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設【高地トレーニング】）における医・科学サポート実施について検討を行う		2022（令和4）年4～2023（令和5）年3
4. 社会貢献	富士市産業調査（ゼミ活動）	富士市役所等と共同してゼミ生合宿を指導。後期に報告書を作成予定。		2022（令和4）年9月～12月
4. 社会貢献	野球殿堂博物館イベント支援	野球殿堂博物館のイベント「野球で自由研究」の支援を担当		2022（令和4）年7
4. 社会貢献	労働に係る講演	東京都産業労働局が行っている労働に関する事業活動に、講師として出席し、講演を行った。	東京都産業労働局	2022（令和4）年3月11日
4. 社会貢献	労働時間上限規制に係る基調講演	2024年に新たに適用される労働時間の上限規制問題について、日弁連が開催するシンポジウムで「基調講演」の依頼を受け、講演を行う他、シンポジストの一人として他のシンポジストと討論を行う	日本弁護士会連合会	2022（令和4）年9月7日
4. 社会貢献	労働総研 常任理事等	労働総研の研究部会長（賃金・最低賃金問題研究部会）をしている他、2022（令和4）年7月からは常任理事を拝命	労働総研	2022（令和4）年7月31日